

## 平成31年度 野生鳥獣被害対策関連事業予算要求一覧

## ! 部局連携による野生鳥獣被害対策・シビエ振興等の推進

地域の農林業及び自然環境に重大な影響を及ぼしている野生鳥獣による被害を軽減するため、捕獲・防除・生息環境・シビエ振興等の対策や野生鳥獣に関する保護管理体制整備・生息状況調査等を、部局連携により推進します。

(単位：千円)

区分	事業内容	事業主体	補助率	要求額	
捕獲対策				263,271	
				10,000	
林	ニホンジカ(指定管理鳥獣)の捕獲等の推進	高度捕獲技術を活用した捕獲の推進	県	—	5,000
		実施計画策定に必要な調査及び評価	県	—	5,000
				50,958	
林 農	集落で取り組む捕獲対策、鳥獣被害対策実施隊への支援	集落ぐるみの捕獲体制の整備	県	—	350
		実施隊活動・集落の捕獲活動 ツキノワグマの放獣活動 等への支援	市町村等	1/2以内	33,650
		捕獲機材の購入支援	市町村等	1/2以内	9,044
		複数市町村における広域捕獲の支援	市町村等	1/2以内	2,214
		ハンターデビュー支援	県	—	4,605
警	銃猟等講習会の開催	銃猟等講習会の開催	県警本部	—	1,095
林	鳥獣被害防止緊急捕獲活動への支援	有害鳥獣捕獲活動への支援	市町村等	定額	202,313
防除対策・生息環境対策				251,120	
環	ニホンジカによる植生被害対策	自然公園内等における防除対策	県	—	220
農	鳥獣被害防止総合対策	侵入防止柵の整備等(生息環境対策含む)	市町村等	10/10以内等	250,000
林	野生鳥獣被害防除対策	林地等における防除対策	市町村等	1/2以内	900
シビエ振興対策				21,726	
林 産	信州シビエ総合振興対策	振興に向けた課題に対し総合的に対応	県	—	21,726
保護管理体制整備				7,004	
林	鳥獣保護管理人材養成・現地指導	県・市町村の担当者研修等	県	—	1,087
林	クマ対策員	広域単位に専門家を配置	県	—	1,272
林	高度捕獲技術者育成	高度な技術等を持つ捕獲者の育成	県	—	2,505
農	野生鳥獣対策支援体制整備	被害対策技術の普及指導体制整備	県	—	1,604
農	集落組織体制指導	集落リーダーの養成	県	—	536
野生鳥獣生息状況調査等				37,425	
環	外来生物調査	アライグマ・アメリカミンク解剖分析等	県	—	1,753
林	野生鳥獣基礎調査支援	野生鳥獣生息状況、個体サンプル等調査 森林被害対策技術に関する研究	県	—	5,347
林	特定鳥獣保護管理	特定鳥獣保護管理計画の策定 ニホンジカの生息状況等の調査	県	—	27,664
教	カモシカ調査事業	特別天然記念物カモシカ通常調査等	教育委員会	—	2,661
計				580,546	

健 健康福祉部

環 環境部

産 産業労働部

観 観光部

農 農政部

林 林務部

建 建設部

警 県警本部

教 県教育委員会